

草の根・人間の安全保障無償資金協力

「ンコマ病院中古救急車整備計画」贈与契約署名式

(ンコマ病院)

2012年9月5日



写真（上段）：贈与契約に署名するテル・ハール病院長（写真左）と寒川大使（同右）

写真（下段）：保健省ンジャチ局長の立ち会いの下、契約書を交換するテル・ハール病院長と寒川大使

2012年9月5日、当館において「ンコマ病院中古救急車整備計画」の贈与契約署名式が執り行われました。本案件は草の根・人間の安全保障無償資金協力の下、ンコマ病院に対して車両の整備費及び輸送費 18,081 米ドルを供与するものです。本案件で導入される救急車は、栃木県塩屋広域消防本部より社団法人日本外交協会を通じて同病院へ寄贈されます。

ンコマ病院は当国中部リロングウェ県郊外に位置する地域の中核病院で、1915年の設立以来、リロングウェ県及び隣接するデッサ県の住民 25 万人以上に保健医療サービスを提供しています。本案件の実施により首都にある高次医療施設（カムズ中央病院）への患者移送の改善が期待されています。